

---

## 「大腿骨頸部骨折に対する CPP-BHA の術後成績に関する後ろ向き研究」

### に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんの検査結果等を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

#### 研究の概要について

##### 1. 研究の対象となる方

2017年3月1日から2024年7月31日の間に埼玉医科大学病院 整形外科・脊椎外科にて人工骨頭置換術（股）を行った患者さんを対象としています。

##### 2. 研究の目的

大腿骨頸部骨折に対する CPP アプローチ (Conjoined Tendon Preserving Posterior Approach) による人工骨頭置換術（以下、CPP-BHA）は、人工骨頭置換術の最大の術後合併症である術後脱臼に対する抵抗性が極めて高いアプローチであり、近年初諸家により良好な成績が報告されています。当院では、本アプローチを早期に導入し一貫して行ってきました。本研究は、本アプローチの術後成績と後ろ向きに調査することにあります。

さらに当院の特性を生かして、同アプローチの専攻医と専門医による術後成績を比較することです。

##### 3. 研究期間

病院長の許可後～2027年3月31日

##### 4. 利用または提供の開始予定日

2025年7月1日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

#### 研究に用いる試料・情報について

##### 1. 試料・情報の内容

診療記録より収集する情報等は以下のとおりとします。

- 1) 年齢・性別

- 2) 手術待機日数
- 3) 手術時間
- 4) 術中出血量
- 5) 周術期合併症
- 6) 術者の経験年数・指導医の経験年数
- 7) CPP-BHA の執刀経験
- 8) 既往症・手術リスク
- 9) 入院中の血液検査所見

- 血液学的検査

赤血球数、白血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板数、白血球分画

- 血液生化学検査

総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、AST、ALT、LDH、ALP、尿素窒素、クレアチニン、ナトリウム、カリウム、クロール、カルシウム、リン、尿酸、血糖、ヘモグロビン A1c、総コレステロール、LDL コレステロール、HDL コレステロール

- 10) 画像検査所見（単純X線、CT画像、MRI像）
- 11) 術前後のADL
- 12) 使用したインプラント情報

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である渡會 恵介が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

## 2. 試料・情報の取得方法

手術のために入院した方の検査結果をカルテから参照します。

## 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院	整形外科・脊椎外科	渡會 恵介（研究責任者）
埼玉医科大学病院	整形外科・脊椎外科	岡田 信彦
埼玉医科大学病院	整形外科・脊椎外科	中田 光祐
埼玉医科大学病院	整形外科・脊椎外科	関谷 麻実
埼玉医科大学病院	整形外科・脊椎外科	尾島 一穂
埼玉医科大学病院	整形外科・脊椎外科	門野 夕峰

## 4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 整形外科・脊椎外科 岡田 信彦

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂本郷 38

電話：049-276-1238（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：大腿骨頸部骨折に対する CPP-BHA の術後成績に関する後ろ向き研究

○研究責任者：埼玉医科大学病院 整形外科・脊椎外科 渡會 恵介